

# 戦争のリアリティとは？

「駆け付け警護」「宿営地共同防護」

を前に 米国の元軍人と考える

ベテランズ・フォー・ピース(VFP)メンバー

11月17日(木) 18:30~20:30

弁護士会館17階 1701会議室

現在、南スーダンでは、政府と反政府勢力との間で戦闘が再燃し、PKO参加5原則の一つである「紛争当事者間の停戦合意の成立」が崩れているとの懸念があります。しかし、そのような中、新たに派遣される自衛隊には、「駆け付け警護」等の任務と権限を付与されることが検討されており、現地において自衛隊員が殺傷し、あるいは殺傷される危険が現実のものになろうとしています。

恒久平和主義に対する深刻な危機を目前にした今、戦争・戦場の現実、すなわち「戦争のリアリティ」を共有し、改めて憲法の恒久平和主義の意義を考える機会を持つことを企画しました。本企画では、南スーダンの状況に詳しい専門家に新任務の危険性や問題点について報告をして頂くほか、実際に米国人兵士としてアフガニスタンやイラク戦争に赴任した退役米軍人らの平和団体「ベテランズ・フォー・ピース(VFP)」メンバーの元軍人を招き、戦地の実情を語っていただきます。



## 第1部 基調講演

講師:半田 滋氏(東京新聞論説委員・編集委員)

## 第2部 パネルディスカッション <パネリスト>

元軍人(米国・元陸軍アーミーレンジャー)

元軍人(米国・海兵隊に8年半所属)

半田 滋氏(東京新聞論説委員・編集委員)

### ● 入場無料(定員120名)

※定員に達した場合には入場をお断りすることがありますのでご了承ください。

### ● お子様連れの参加も可能です

※未就学児を対象に臨時保育室を開設します【要予約】。

ご希望の方は、11月14日までに問い合わせ先まで必ずお電話ください。  
なお、お預かりするお子様の月齢は、【生後6か月以上】とさせていただきます。  
また、健康条件によってはお引き受けいたしかねる場合があります。

主催 日本弁護士連合会

問い合わせ先 日本弁護士連合会 人権部人権第二課

TEL 03-3580-9507

http://www.nichibenren.or.jp/